

平成 29 年度
子どもの貧困対策に関する基金設置団体との意見交換会について

- 1 開催日時：平成 30 年 2 月 6 日（火曜日）午後 1 時 30 分～午後 3 時
- 2 開催場所：県議会棟 4 階 執行部控え室
- 3 参加団体：① 沖縄こども未来プロジェクト
② りゅうちゃん子どもの希望募金
③ ろうきん働く仲間のゆめ・みらい基金
④ 子どもの居場所学生ボランティアセンター
⑤ 沖縄子どもの未来県民会議事務局
- 4 主な意見：
 - (1) 子どもたちを救いたいという寄付者の思い、自分も厳しいけど寄付したいという熱い気持ちがあるので、子どもに直接支援が届くことを意識して事業化した。
 - (2) ランドセルも買えずに入学式にも行けないなど、支援者からどうにかできないかと訴えがあったことから、入学応援給付金を始めた。
 - (3) 皆様からの支援のおかげで、離島への派遣を含め、多くの学生を居場所へ派遣した。また、学生がボランティアとして関わることで、自身の進路を考えるきっかけになるなど、学生自身も学びを深めている。
 - (4) 寄付がどのように使われているのかという声が多く寄せられる。寄付の使い道をきちんと伝えることが課題である。
 - (5) 子どもの貧困に関連する情報を記事等で取り上げることで、全体的に寄付の総額も上がれば、救われる子どもたちも増える。
 - (6) 県民会議の取組の中で、高校性に対するモノレールの運賃割引があるが、バスの運賃割引も要望が多い。

5 寄付総額

参加団体の寄付合計 2 億 471 万 5,598 円（平成 29 年 12 月 31 日現在）

（参考 1）平成 29 年 2 月 28 日現在の寄付合計額 1 億 1,882 万 9,504 円

（参考 2）子供の未来応援国民運動寄付総額

9 億 4,600 万円（平成 29 年 12 月 31 日現在）